

# 平成29年度 第3回 岐阜県立多治見病院倫理委員会議事録

開催日時	平成29年6月1日(水) 16時00分 から 17時00分
開催場所	西棟2階 大会議室
出席者	伊藤 淳樹、松葉 英之、石垣 智康、和田 耕三、高田 知二、 青木 真一郎、肥田 信子、川村 知子、小木曾 俊一 八田 将志
欠席者	大野 元嗣、堀内 正
出席状況 (参加者数/定数)	10名 / 12名

## 議 事

### 1 審査事項

- ・受付番号：2017-02

大腸 ESD 後凝固症候群および遅発性穿孔の発症予防における内視鏡的潰瘍縫縮術の有効性を検証するためのランダム化比較試験

(説明者：消化器内視鏡科 水島 隆史)

《審査結果》《承認》

- ・受付番号：2017-03

冠動脈ステント留置を行った心房細動患者に対する、抗血栓療法に関する検討(変更申請)

(説明者：循環器内科 統括部長 日比野 剛)

《審査結果》《承認》

- ・受付番号：2017-04(変更申請)

I型糖尿病患者の患者背景に関する東海臨床他施設共同研究

(説明者：内分泌内科 主任医師 古川 麻里子)

《審査結果》《承認》

- ・受付番号：2017-05

糖尿病透析予防指導の質の向上のための支援システム構築に向けたアクションリサーチ

(説明者：内科外来 看護師 石井 美香)

《審査結果》不承認

●外部の研究者が内容を検討するのであればオプトアウトを行う必要がある。

倫理指針に対して該当部分と非該当部分が混在している。内容を整理し再申請すること。

- ・内部の看護師が検討するには良いが、外部の研究者が来て検討するのであれば、オプトアウトを行う必要がある。その為に以下の内容について再検討すること。

①研究内容の整理(研究の内容を整理し、必要な患者さん情報を明確にする。)

②整理した内容を元に、ホームページや院内の掲示などを行い、対象者が納得したうえで承諾を取れるようにすること。